

水土里ネット ながの情報

2026
NO. 29
春号

長野県土地改良事業団体連合会
土地改良のしるべ



CONTENTS

- 第68回通常総会
- 全国水土里ネット土地改良功労者表彰
- 国会議員への要請活動
- 長野県農地大区画化等推進協議会
- 人事異動
- 新任のあいさつ
- 新規採用職員の紹介

長野県土地改良事業団体連合会 第68

本会の第68回通常総会が、3月23日、長野市のシャトレゼホテル長野で開催された。

開会にあたり本会の藤原忠彦会長があいさつし、来賓の阿部守一知事が祝辞を述べた。その中で知事より、県当初予算では「農業、農地、人材の確保などの総合的な改革によって持続可能な農業・農村の実現を図ること」を重点施策の一つに掲げ、その実現のために①持続的農業を担う法人・経営体の育成、②地域計画のブラッシュアップと実現への支援、③農地等基盤整備の加速化を行うためのほ場整備への支援、④水土里ビジョン策定支援を通じて土地改良施設の保管理体制の構築を県としても力を入れて取り組みたいと述べた。

そのうえで、日本の農業は大きな転換期にあり、人口減少やAIが進展する社会の中で「スマート農業」や「新しいテクノロジー」をどうやって農業の世界で活用し、農業・農村を持続的に発展させることにつながるか、そのためには農業団体・現場との強力な連携が重要であり、皆様のご意見をお聞きしながら施策を進めたいと述べられた。

つづいて、来賓として出席を頂いた長野県議会議長の依田明善氏、関東農政局農村振興部長の西尾利哉氏から祝辞が述べられ、都道府県水土里ネット会長会議顧問の進藤金日子参議院議員からビデオメッセージをいただいた。

総会では、令和7年度収入支出補正予算や令和8年度事業計画など以下の8議案が原案どおり承認された。



あいさつする藤原会長



祝辞を述べる阿部知事

<提出議案>

- 議案第1号 令和7年度中間事業報告について
- 議案第2号 令和7年度収入支出補正予算(第2号)(案)議決について
- 議案第3号 令和8年度事業計画(案)議決について
- 議案第4号 令和8年度賦課金の賦課基準及び賦課徴収の方法(案)議決について
- 議案第5号 令和8年度役員報酬(案)議決について
- 議案第6号 令和8年度収入支出予算(案)議決について
- 議案第7号 預託金預入先指定(案)議決について
- 議案第8号 役員の補欠選任について

回通常総会

○役員補欠選任

本総会において退任に伴う役員1名の補欠選任が行われ、本会の定款に基づき各支部から選ばれた選衡委員が協議し、その後の総会で富士見町長の渡辺葉氏が、満場一致で理事に承認された。なお、任期は現任役員の令和9年3月31日をもって満了する。



選出された渡辺葉理事

○第65回事業功労者表彰式

総会内で執り行われた第65回事業功労者表彰では、多年にわたり土地改良事業において特に顕著な功績があった18名の方々が栄えある賞を受賞した。表彰式は、受賞者を代表して(前)清野土地改良区理事長の倉石芳夫様が彰状と記念品を受けた。



第65回事業功労者の方々



(前) 清野土地改良区理事長 倉石芳夫様

<第65回事業功労者>

個人表彰

氏名	所属団体
池田 恵一	(前) 長野県神川沿岸土地改良区 総括監事
山邊 宏	長野県神川沿岸土地改良区 理事
田中 節夫	東御市多面的機能広域協定 会長
小林 れい子	(前) 諏訪平土地改良区 職員
平澤 良人	伊那市竜東土地改良区 理事長
北澤 健	伊那市竜東土地改良区 理事
唐澤 喜廣	(前) 長野県西部南箕輪土地改良区 総括監事
都志 今朝一	(前) 長野県西部南箕輪土地改良区 監事
倉澤 松男	(前) 伊那市新山土地改良区 理事長
唐澤 俊男	大泉田園景観保全会 幹事長
原 悟郎	大泉田園景観保全会 顧問
坂 嘉博	大田切地区農地・水環境保全管理協定 上赤須北地区代表
遠藤 昭夫	(前) 塩尻市奈良井川土地改良区 副理事長
奈良井 隆三	(前) 塩尻市奈良井川土地改良区 理事
平林 秀敏	(前) 大町土地改良区 理事
太田 雅敏	(前) 長野県白馬村土地改良区 理事長
倉石 芳夫	(前) 清野土地改良区 理事長
北原 博史	(前) 北信州土地改良区 理事長

全国水土里ネットが土地改良功労者表彰式を開催

長野県からは2団体と3名の方々が表彰された

令和8年3月25日、東京都砂防会館シェーンバッハ・サポーにおいて、全国土地改良事業団体連合会が、多年にわたり土地改良事業において特に顕著な功績があった団体並びに個人に対し、その功績をたたえるため全国水土里ネット表彰式を開催した。

団体表彰では、農林水産大臣表彰5地区、農林水産省農村振興局長表彰2地区、全土連会長表彰50団体が、個人表彰では全土連会長表彰117名が栄えある賞を受賞した。

また、農業農村整備優良地区コンクールでは農業振興部門で13地区が、中山間地域等振興部門で8地区が受賞した。

長野県関係では、団体表彰の全土連会長表彰に佐久市土地改良区と長野県伊那西部土地改良区連合の2団体が、個人表彰として、赤沼利光氏（前長野県伊那西部土地改良区連合理事長、前長野県西部伊那土地改良区理事長）、上條真紀氏（長野県中信平右岸土地改良区会計主任）、小林美幸氏（中野市西部土地改良区会計主任）の3名が受賞した。

団体表彰（全土連会長賞）



佐久市土地改良区



長野県伊那西部土地改良区連合

個人表彰（全土連会長賞）



上條 真紀 氏
長野県中信平右岸土地改良区会計主任



小林 美幸 氏
中野市西部土地改良区会計主任

国会議員への要望行動

農業農村整備事業の推進を図るための予算確保などを要望

令和8年2月8日に行われた衆議院議員選挙の結果を受け、本会は3月5日に県内選出の国会議員並びに職域国会議員に対して農業農村整備事業推進のための要請活動を行った。

本会からは、藤原忠彦会長をはじめ、理事、監事など12名が出席し、以下の事項を要請するとともに各議員と意見交換を行った。

- 1 農業農村整備の一層の推進を図るための予算確保
- 2 中山間農地の維持と小規模農家への支援

特に国は、新たな食料、農業、農村基本法に基づく初動5年間（令和7～11年度）の農業構造転換集中対策期間において、食料安全保障の確保や農業・畜産業の生産基盤の強化等を推進することとしている。

具体的な施策として、コストの徹底的な低減に向けた農地の大区画化や中山間地域のきめ細やかな整備、共同利用施設の再編集約・合理化、スマート技術の開発と生産方式の転換・実装、輸出産地の育成を集中的・計画的に推進する。

その中で県内の実状に鑑みて、中山間地域の農業生産を支える水路やほ場等の基盤整備と中山間地域に多い小規模農家の収益力向上を図るための生産・販売施設等の整備を総合的に実施するよう要望した。



宮下一郎衆議院議員



進藤金日子参議院議員



若林健太衆議院議員



藤田ひかる衆議院議員

長野県農地大区画化等推進協議会設立総会

令和8年3月12日に長野市 長野県土地改良会館4階会議室において、県と関係団体が長野県農地大区画化等推進協議会設立総会を開催した。

国は、令和7年度補正予算で大区画化等加速化支援事業を創設し、新たな土地改良長期計画にうたわれた生産コストの低減を図るため、農地の大区画化を推進することとしている。

本事業は、受益面積や農家戸数の要件がないなど、ハードルが低く設定されているほか、畦畔除去などの簡易整備を農業法人などが機能的に実施することにより、基盤整備の加速化を図るものである。本整備に必要な事業費については、国が本協議会に交付し、その後、農業法人等に配分する、これまでにない事業となっている。

当日は、協議会を設立するため以下の3議案を上程し、いずれも原案どおり可決した。本協議会の運用により、農地大区画化、生産の省力化等の推進が期待される。

<議案>

- 第1号議案 令和8年度事業計画及び収支予算について
- 第2号議案 協議会規約及び規程の制定について
- 第3号議案 役員の選任について



長野県農地大区画化等推進協議会設立総会の状況

大区画化等加速化支援事業の概要

事業概要

大区画化等加速化支援事業では、食料・農業・農村基本計画に基づき、初動5年間で農業構造転換を推進し、生産性の向上を図るため、法人等の農業者が自ら行う畦畔除去等の簡易整備による農地の大区画化等の取組を支援します。

事業実施主体

農業者等

実施要件

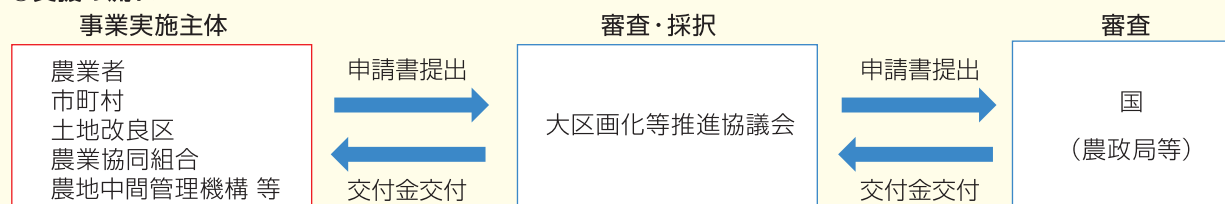
- ・ハード事業の実施区域は農振農用地のうち地域計画を策定した区域※1であること。
- ・農用地の区画拡大を実施すること。

※1 生産緑地等の例外有

事業申請の流れ

大区画化等加速化支援事業では、以下の流れで支援を行っています。

○支援の流れ



◎人事異動(農林水産省)

農林水産省農村振興局 (4月1日付)

整備部

設計課

計画調整室長 (東北農政局農村振興部設計課長)

三阪 史也

施工企画調整室長 (農村振興局総務課調査官兼農村振興局整備部設計課付)

武元 将忠

水資源課

農業用水対策室長 (農村振興局整備部防災課防災・減災対策室長)

志田 麻由子

施設保全管理室長 (農村振興局整備部設計課付)

二神 健次郎

農地資源課

多面的機能支払推進室長 (農村振興局総務課調査官兼農村振興局整備部設計課付)

渡邊 俊介

防災課

防災・減災対策室長 (北陸農政局地方参事官)

菊池 隆之

農林水産省農村振興局退職 (3月31日付)

農村振興局整備部水資源課施設保全管理室長

由谷 倫也

農林水産省関東農政局 (4月1日付)

農村振興部

地方参事官 (中国四国農政局持続的食料システム戦略推進官)

青木 一郎

地方参事官 (輸出・国際局輸出支援課輸出産地形成室長)

龍 孝文

国営事業情報分析官
(東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所長)

井上 裕

洪水調節機能強化対策官 (関東農政局土地改良技術事務所付)

近江 晶

都市農村交流課

課長 (大臣官房新事業・食品産業部新事業・食品産業政策課付)

五十嵐 晃

土地改良管理課

課長 (関東農政局農村振興部土地改良管理課土地改良指導官)

高島 久美

農村環境課

課長 (九州農政局農村振興部農地整備課課長補佐)

米澤 隆之

事業計画課

課長 (独立行政法人国際協力機構インフラ技術業務部有償技術審査室企画役)

大曲 英男

農林水産省関東農政局退職 (3月31日付)

地方参事官

北田 裕道

副地方参事官

主山 肇

副地方参事官

間山 誠治

農村振興部

地域整備課集落排水防災減災対策専門官

新井 尉介

◎人事異動(長野県)

県 (4月1日付)

農政部

部長(林務部長)

根橋 幸夫

次長(農業技術課長)

片井 基典

農地整備課

主任専門指導員(中信会計センター工事検査幹)

片桐 亨

企画幹(北信地域振興局農地整備課長)

塩川 一則

企画幹兼農地・水保全係長(北信会計センター工事検査幹)

小出 晃裕

企画幹兼計画調査係長(農地整備課課長補佐兼水利係長)

宮嶋 祐樹

佐久地域振興局農地整備課

課長(北アルプス地域振興局農地整備課長)

江口 照壽

上田地域振興局農地整備課

課長(松本地域振興局農地整備課企画幹兼計画調査係長)

安永 浩和

上伊那地域振興局農地整備課

課長(農地整備課主任専門指導員)

遠藤 竜政

南信州地域振興局農地整備課

課長(上伊那地域振興局農地整備課長)

片山 亘浩

企画幹兼課長補佐(農村振興課付条例派遣(農業開発公社))

汾陽 啓介

木曾地域振興局農地整備課

課長(農地整備課企画幹(防災担当))

二木 秀幸

松本地域振興局農地整備課

課長(農地整備課企画幹兼計画調査係長)

小林 忠俊

企画幹兼計画調査係長
(南信州地域振興局農地整備課企画幹兼課長補佐)

岡本 雅春

北アルプス地域振興局農地整備課

課長(木曾地域振興局農地整備課長)

武田 健

長野地域振興局農地整備課

課長(松本地域振興局農地整備課長)

中村 克彦

北信地域振興局農地整備課

課長(農地整備課企画幹兼農地・水保全係長)

小幡 淳

中信会計センター

工事検査幹
(上伊那地域振興局農地整備課課長補佐兼基盤整備係長)

上原 浩一

北信会計センター

工事検査幹
(佐久地域振興局農地整備課課長補佐兼計画調査係長)

土屋 和明

◎人事異動(長野県土地改良事業団体連合会)

長野県土地改良事業団体連合会 (4月1日付)

本部事務局

会計管理者(総務部長兼総務経理課長)

竹内 正啓

総務部

総務部長兼企画課長(総務部企画課長)

片桐 正

総務経理課

課長
(総務部総務経理課副参事兼課長補佐兼総務係長兼経理係長)
兼総務係長(事業部事業課技術係長)

瀧澤 龍
栗山 徹

事業部

事業課

技術係試備職員技師(新規採用)
技術係試備職員技師(新規採用)
技術係試備職員技師(新規採用)
技術係試備職員技師(新規採用)

北原 諒
白木 海智
門脇 大恭
原崎 憂歌

東信事業所

副参事兼所長補佐兼技術係長(所長補佐兼技術係長)
技術係主任(技術係技師)

西沢 悟
金井 利樹

東信事業所佐久支所

技術係技師(南信事業所技術係技師)

間澤 隆之

南信事業所

事業所長(南信事業所下伊那支所長)
副参事兼所長補佐兼農業集落排水係長(所長補佐兼農業集落排水係長)
換地地籍係技師(本部事業部管理換地課換地地籍係技師)

福与 顕一
大和 章
宮島 真人

南信事業所諏訪支所

技術係技師(北信事業所技術係技師)

田中 奨

南信事業所下伊那支所

支所長(中信事業所所長補佐兼技術係長)

横田 一成

中信事業所

副参事兼所長補佐兼換地地籍係長(所長補佐兼換地地籍係長)
所長補佐兼技術係長(中信事業所北安曇支所技術係長)
技術技師(東信事業所佐久支所技術係技師)

池田 和弘
小林 寛知
高橋 拓巳

中信事業所北安曇支所

技術係長(中信事業所技術係長)

轟 太吾

北信事業所

事業所長(南信事業所長)
技術係技師(東信事業所技術係技師)

小林 功二
小林 凜翔

退職 (3月31日付)

北信事業所長

小林 幹直

本部事務局総務部企画課付

小山 敏生

諏訪支所技術係長

市川 圭一



本部事務局総務部総務経理課長 瀧澤 龍

令和8年4月より総務経理課長を拝命しました瀧澤です。微力ではございますが、精一杯務めて参ります。本連合会では、県内の農業農村を取り巻く状況が大きく変化する中で、会員の皆様の計画的な事業実施をサポートするため、会員の皆様のニーズに着実に応えるための組織体制の強化、発注者支援業務の受注と今後の対応方法の検討、水土里ビジョンの策定支援、職員の確保と技術の継承、安定した経営の維持を基本方針として業務を推進しております。そして本年度は、土地改良事業の効果や土地改良施設の役割や維持管理の重要性を広く一般にわかりやすく伝え、土地改良の理解促進を図るためのPR動画の作成や、更なる土地改良予算の確保に向けて、県下の農業者等の方々に同席いただいた形での要請活動に力を入れてまいります。

総務経理課は、組織全体を支える部署であります。まだまだ未熟ではありますが、会員の皆様の要望に応えられるよう取り組んでまいりますので、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



南信事業所下伊那支所長 横田 一成

令和8年度4月より下伊那支所長に就任いたしました横田です。下伊那支所は通算14年目になります。引き続き会員の皆様の負託に応えることができるよう尽力させていただきます。

下伊那支部は、14市町村2改良区の16会員で運営しております。南信州（飯田・下伊那地域）は、山間傾斜地が多く1戸当たりの耕地面積が狭いものの、温暖な気候と大きな寒暖差を活かし、果樹、野菜、花き、きのこ、畜産など多品目生産による複合経営が展開され、市田柿は2016年に地理的表示(GI)保護制度に登録された南信州を代表する特産品になります。

また近年は、リニア中央新幹線の建設に伴い発生する残土を活用し、農業の生産性向上や防災力強化を目的とした、ほ場整備等が進められています。

下伊那地域の農業の課題に対し、会員の皆様とコミュニケーションを図りながら、防災・減災、スマート農業、水田の畑地化も視野に入れた農業生産基盤の整備、老朽化への対応に向けた保全等の農業施策に取り組んで参りますので、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和9年度 新規採用職員の募集

(1) 採用職種、勤務予定地、採用予定人員等

採用職種	勤務予定地	採用予定人員
総合土木技術職員	本部事務局 各事業所及び各支所（県合同庁舎内）	3名程度

(2) 受験資格

- 1) 新卒者（卒業後3年未満の既卒者も含む）
令和9年3月卒業見込みの者
- 2) 既卒者（就業経験があり、卒業後3年以上の者）
- 3) 高卒の新規採用（卒業後3年未満の既卒者も含む）
令和9年3月卒業見込みの者

詳細は、
本会ホームページで
確認ください。



長野県土地改良事業団体連合会

新規職員募集





本部事務局事業部事業課技術係試庸職員技師 北原 諒

この度、本部事務局事業課に配属されました北原諒と申します。連合会の一員として温かく迎え入れていただきましたことを大変光栄に存じます。

社会人としては未熟な点多々ございますが、一日も早く業務を習得し、連合会に貢献できるよう誠心誠意努力してまいります。常に謙虚な姿勢を忘れずに、責任感を持って職務に取り組んでまいりますので、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



本部事務局事業部事業課技術係試庸職員技師 臼木 海智

この度、本部事務局事業課に配属されました臼木海智です。この春より連合会の一員として迎えていただき、大変うれしい気持ちと同時に身が引き締まる思いです。

農業土木については初めて経験する事柄が多く、不安と緊張の連続ですが、一日も早く連合会の力になれるよう、弛まずに努力を重ねていく所存です。先輩職員の方々にはこれからご迷惑をおかけするかもしれませんが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



本部事務局事業部事業課技術係試庸職員技師 門脇 大恭

この度、本部事務局事業課に配属されました門脇大恭です。新社会人として連合会の一員に迎えていただけることを大変うれしく思います。

私は農業に強い関心があり地域の農業を支える仕事に携わることが光栄に感じます。農業土木の分野はまだ学ぶことが多いですが、先輩方からのご指導を通じて地域の農業に貢献できるよう努めてまいります。

未熟ではありますがどうぞよろしくお願い致します。



本部事務局事業部事業課技術係試庸職員技師 原崎 憂歌

この度、本部事務局事業課に配属されました原崎憂歌です。新社会人として連合会に迎えていただけること大変うれしく思います。

農業や土木について知識がないので不安と緊張でいっぱいですが連合会の一員として知識を身に着け精一杯努力し、一人前の技師になれるよう励みたいと思います。たくさんご迷惑をかけるとは思いますがご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



表紙写真紹介—— 五郎兵衛用水(ごろべえようすい)

北に浅間山、南に蓼科山を望む佐久平の西方に、広大な美田が広がる。この一帯が味味な良質米として全国にも名高い「五郎兵衛米」の産地であり、約400haの水田地帯を潤すのが「五郎兵衛用水」である。

五郎兵衛用水は、今から380年ほど前に、市川五郎兵衛真親翁が現佐久市浅科の不毛な原野を水田開発するために、その生涯と私財を投じ、今のような機械力のない時代に人力だけで開削した全長20kmに及ぶ水路である。



みどり
水土里ネットながの
土地改良のしるべ

発行：令和8年4月（年4回発行）
発行所：長野県土地改良事業団体連合会
〒380-0838 長野市大字南長野字宮東452番地の1
TEL026-233-4281 <http://www.nag-doren.or.jp>
土地改良のしるべ編集人：白鳥 公晴